

ブラジル・ウィークリー

2017年10月30日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (10月23日～10月27日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲0.5%となり、週間ベースで2週連続の下落となりました。23日(月)は、2回目の訴追手続きが取られているテメル大統領を裁判にかけるかどうかの採決を控えるなか、同大統領の支持票が前回より減少するとみられていることなどから、テメル政権の改革実行性についての懸念が強まり、ボブスバ指数は前週末比▲1.3%と週の中で最も大きく下落しました。24日(火)は、商品価格の上昇が好感され、資源セクターが買われたことなどから、反発しました。25日(水)は、テメル大統領の入院報道を受けて売られる局面があったものの、25日中に退院する見込みと発表されたことなどから、金融セクターを中心に買い戻され、続伸しました。26日(木)は、前日引け後にブラジル中央銀行が市場予想通りに0.75ポイントの利下げ(8.25%⇒7.5%)を決定したものの、声明の文言が変更されたことで緩和サイクルが2017年で終了するとの観測が拡がり、反落しました。27日(金)は、原油価格の上昇が好感され、反発しました。

ボブスバ指数の推移

(2016年10月27日～2017年10月27日)



レアル(対円)の推移

(円) (2016年10月27日～2017年10月27日)



レアル高
レアル安

10月27日時点(過去1週間=10月20日、過去1ヵ月=9月27日、過去3ヵ月=7月27日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。